

地理歴史科公開授業学習指導案

指導者 職・氏名 教諭・坂谷 和哉

指導日時・教室 令和4年10月27日(木) 5限目 教室名 17H教室  
 対象生徒・集団 普通科1年(次)生40人(内訳17H40人) (\*習熟度基礎・応用等を書く。)  
 科目名 地理総合(単位数 2)  
 使用教科書 高等学校新地理総合(出版社名 帝国書院)

1 単元名 世界の言語・宗教と人々の生活

2 単元(題材)の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。</li> <li>世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活文化の多様性について、主体的に追究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深めている。</li> </ul>

3 単元(題材)の指導と評価の計画(総時数 5 時間)

時	ねらい・主な学習活動	知技	思判表	態度	評価の方法等
1	<p>【ねらい】民族とは、どのようなものを共有する集団かを説明する。</p> <p>【学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民族は、どのようなものでまとまっているかをペアで話し合い、最も重要な要素を1つあげる。</li> <li>民族と国民の違いについて考察する。</li> <li>民族を国民にする問題点と多民族国家が抱える問題点をそれぞれ考察する。</li> </ul>	●			<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>作成したスライド</li> </ul>
2	<p>【ねらい】宗教に関する統計データを批判的に分析し、宗教と人々の生活を学習する際の注意点を考察しようとしている。</p> <p>【学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「世界の宗教の分布」を批判的にみて、正確ではないと考えられるポイントを考察する。</li> <li>インドの宗教分布を踏まえて農業統計を読み取り、その特徴を見出し、整理する。</li> <li>「宗教と人々の生活文化を学習する際、どんな点に注意しなければならないか」について考察する。</li> </ul>		●		<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>作成したスライド</li> </ul>

3	【ねらい】 宗教が人々の生活文化にどのような影響を与えているかについて資料を収集し、考察したことをまとめて発表する。 【学習活動】		○	・観察(発表のようす) ・作成したスライド ・生徒の相互評価
4	・キリスト教・イスラム教・仏教・ヒンドゥー教・ユダヤ教の5つのいずれかを選択し、ジグソー活動を行う。 ・調べた内容を、グーグルスライドにまとめる。 ・発表した内容と発表の仕方を相互評価する。			
5	【ねらい】 多様な民族が共生できる社会の実現には、どのような配慮や工夫が必要かを考察する。 【学習活動】		○	・観察 ・作成したフォームの回答
	・学習したことを基に、多様な習慣や価値観がことなる人々と共存・共生していくために必要なことを自分の考えを持とうとしている。			

#### 4 本時の指導と評価の計画 (第2時)

##### (1) 本時のねらい

- ・宗教に関する統計データを批判的に分析し、宗教と人々の生活を学習する際の注意点を考察しようとしている。【思考・判断・表現】

##### (2) 準備・資料等 教科書・資料集・地図帳・クロムブック (googleドキュメント・フォーム)

##### (3) 本時の展開

時間	学習内容	生徒の学習活動	教師の指導・留意点	評価規準 【観点】 (評価方法)
導入 7分	・各宗教の地域的な分布の傾向	・事前課題の内容を、グループで確認する。 ・「世界の宗教の分布」の図から、「なぜ、そうなっているのだろう？」という問いをグループで1つ立てる。	・事前課題の提出状況と内容を予めチェックしておく。 ・グループ内で書記係を決めさせ、グループで話し合った内容を Jamborad に記入するよう指示する。	
課題1 「宗教は、教科書 p 89 の宗教分布のように地図化できるものか」				
展開 ① 15分	・宗教の分布図を批判的に分析する。	・「世界の宗教の分布」の図において、 <u>正確ではない</u> と考えられる点を個人で考えグーグルスライドにまとめる。 ・考察した内容を、グループで共有する。	・宗教の細かい知識だけでなく、多角的に分析するよう声かけをする。  ・グループで話し合った内容を Jamborad に記入するよう指示し、共通点や特異点を共有する。 ・視点が少ない場合は、補足説明をする。	・宗教に関する統計データを批判的に分析し、宗教と人々の生活を学習する際の注意点を考察しようとしている。 【思考・判断・表現】 (観察) (作成したスライド)
課題2 「インドの宗教分布とインドの畜産物の統計データから何が分かるか」				
展開 ② 15分	・インドの宗教分布と農業統計を分析する。	・仮説に対する自分の考えをグーグルスライドにまとめる。	・宗教の特徴と統計資料から読み取れることを組み合わせ仮説を反証していくよう声かけをする。	

<p>まとめ 8分</p>	<p>・<b>学習の振り返り</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考察した内容をグループで共有する。</li> <li>・ 本時の授業を踏まえ、「宗教と人々の生活文化を学習する際、どんな点に注意しなければならないか」について、自分の考えをグループスライドに記入する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループで話し合った内容を <b>Jamborad</b> に記入するよう指示し、共通点や特異点を共有する。</li> <li>・ 足りない視点があった場合は、補足説明をする。</li> <li>・ 統計データの見方・考え方にも言及するよう声掛けする</li> </ul>	
-------------------	------------------------	---	---	--